

農大だより

発行日：令和4年3月1日
 発行：岐阜県農業大学校
 可児市坂戸938
 Tel：0574-62-1226
 Fax：0574-62-1227

◇目次◇

- 農大産 和牛子牛を出荷
- 東海・近畿ブロック農業大学校学生研究及び意見発表会を開催
- 卒業生からのメッセージ 『卒業後の抱負』
- 卒業生の進路
- 農大トピックス
 - ・資格・検定に合格しました
 - ・農大祭inとれたっひろば
 - ・農福連携栽培技術基礎講座を開催します



<市場視察をした畜産学科の学生>

農大産 和牛子牛を出荷

2月4日、関家畜流通センターで開催された「子牛せり市」に農業大学校で育てた子牛2頭を出荷しました。出荷した子牛のうち「遥陽号」は、第12回全国和牛能力共進会・特別区に向けて飛騨高山高校から凍結受精卵を譲り受け、農大の乳牛に移植し生まれた子牛です。



<子牛をせり場まで誘導する様子>

体形もよく発育もよかったです。残念ながら雄であったため出荷することになりました。価格は664,400円でした。

もう一頭の「ゆきの号」は、月齢のわりにやや小ぶりであったものの体形や資質などを評価してもらい、価格は764,500万円となりました。

参加した学生からは、「多くの農家さんと会ってお話する機会があり、勉強になる話をたくさん聞いた。」「県内の肥育農家さんがどのような牛を求めているのか知る良い機会となった。」「蹄の手入れにより牛の体形に違いがあると感じた。」「削蹄の必要性がわかった。」など感想があり、学ぶところも多くあったようです。

東海・近畿ブロック農業大学校学生研究及び意見発表会を開催

1月18日、学生が日頃の学習成果を交換し、農業への意欲を高めるとともに、相互に研鑽を積むことを目的として、東海・近畿ブロックにある農業大学校9校の代表学生による発表会を開催しました。今回は9年ぶりに本校での開催でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のために、ウェブ会議システムを用いて行いました。

本校からは、研究発表の部に2学年野菜専攻の中井義仁さん、意見発表の部に1学年果樹専攻の平澤万絢さんが発表しました。

中井さんは「トマトの仕立方法変更による課題改善へ向けた取り組み」と題し、果実の大玉化と灰色かび病の発生抑制について発表しました。平澤さんは「受け取る準備ができると与えられる」と題し、実習助手とGAP審査員を目指す熱い思いを語りました。

卒業生からのメッセージ ～卒業後の抱負～



【野菜・果樹学科】

- これまで育ててくれた両親への感謝の心を忘れず、より一層世の為、人の為、愛する者の為、精進してまいります／間大和
- 私はコメリ株式会社に入社します。直接野菜等を栽培することは少ないと思いますが、農大で学んだことを生かしつつがんばりたいです／天池聖
- 常に向上心を持ち、日々向上を意識する／小瀬木聖也
- 沢山いろんなことを経験したい！そしていろんな人と知り合い、縁を深めたい／管野瑠奈
- 今まで通り、のんびり、ゆったりポジティブに頑張ります／近藤雷王
- 農大では色々なことを学ぶことができたので、それを生かし幸せになっていきたい◎／佐藤海
- 雑草のように、力強く生きていきます／島光伸志
- 大きなトラブルなく、平穏に生きる／竹中耀
- 飛騨における代表的な農家になり、次世代の農業を引っ張れるような人間となる 大きな犬を飼いたい／峠宗衛
- 親元就農はまだ不安だらけだけど、農大で培った知識や技術、そして友達を思い出して美味しいトマト作ります／中井義仁
- 黒内果樹園に貢献できるような農業人になる!!／野中健汰
- 私は卒業後、就農します 農大では主にトマトの3S栽培を学んできました 実家でもトマトを栽培するので、農大で学んできた知識を生かして頑張りたいです／東野拓紀
- 卒業後は農業から一度離れますが、将来は農業をやりたいと思っているので、日々精進して頑張ります／廣野裕貴
- 卒業後は、佐賀県でキュウリの研修をします 人生で最も大変な1年になると思うので、一生懸命頑張りたい／堀碩隼
- やりがいを持ち、目標に向かって一歩ずつ進んでいきます／山田泰輝
- 就職先で頑張っていく 農家を目指す／余合克樹
- 私は卒業後に企業で露地野菜を栽培します 農大で学んできたことを基にがんばっていきたいと思います。／横山諒



【畜産学科】

- 今年の春から一人暮らしをします 今までは家事等は親任せで部屋でグータラしていたので、今から少しずつ生活リズムを直し、今春から頑張っていきたいです／青山実乃梨
- 今年から会社で一人暮らしになりますので、一生懸命生きていこうと思います／今井大輔
- 楽しく生きること／内野壮亮
- スムーズに仕事をして、残業をしない／川崎小雪
- 強く生きる／木村壮嵐
- 適当に頑張ります／曾我颯太
- 1人の社会人としての自覚を持ち生活し、早起きの習慣を身につけたい／宮田結衣
- 農大よりも何十倍も大きい規模の農家に行くので、しっかり働きたいです／横関羅々風

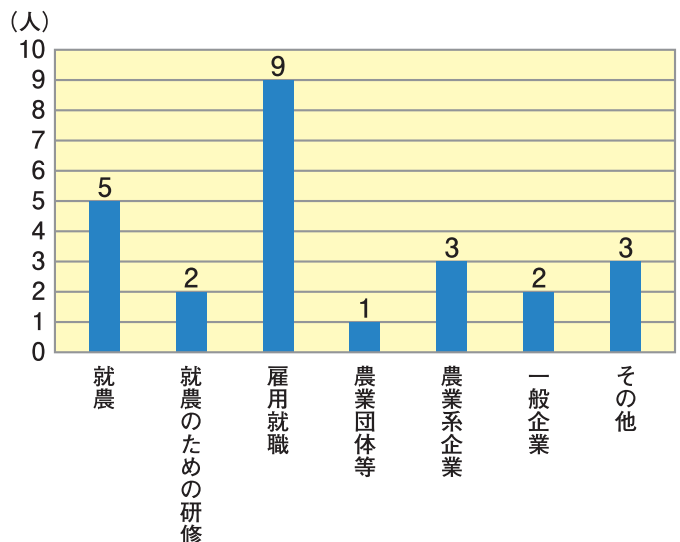


卒業生の進路

本年度は、自営就農（親元就農）する学生が多くいます。16名の学生が自営就農・雇用就農あるいは就農に向けて研修を行うなど、農業生産現場で働きます。

また、4名の学生が農業関係団体や企業など、農業に関わる仕事に就きます。

卒業後、様々な場面でお世話になりますが、引き続き、皆さまのご支援をお願いいたします。



農大トピックス

資格・検定に合格しました

本年度、下記の資格・検定等に合格した学生を紹介します。おめでとうございます。

☆家畜人工授精師・・・ 青山 実乃梨 川崎 小雪 曾我 颯太 宮田 結衣 横関 羅々風
伊藤 小町 棚橋 裕太 長瀬 魁

☆毒物劇物取扱者・・・ 五十川 諒一 小野塚 彩実

☆日本農業技術検定2級・・・ 五十川 諒一（野菜） 小野塚 彩実（果樹）
※（ ）は選択科目 高橋 孝輔（野菜） 平澤 万純（食品）

☆けん引運転免許試験・・・ 青山 実乃梨 野中 健汰 伊藤 小町 榊原 樂人
村松 琉空 森 拓己



農大トピックス

農大祭inとれったひろば

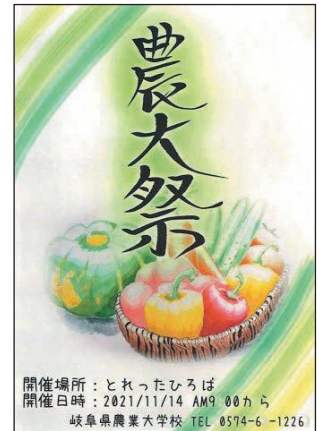
11月14日、可児市にあるJA直売所「とれったひろば可児店」で農大祭を開催しました。PR用に作成したポスターは、農大で生産した野菜をモチーフに学生が描き上げたもので、学生自治会の役員9名が店頭

に立ち販促活動を行いました。昨年引き続き、コロナウイルス感染症対策で多くのお客様が集まるイベントは中止としたため、農大キャンパス内での開催はかなわず、店頭販売での開催となりました。

準備した野菜は、お昼前には完売し、好評のうちに終わりました。



<農大祭 販売の様子>



<学生がデザインした農大祭のポスター>

表彰を受けました

第49回毎日農業記録賞の一般部門において、農大2学年生の2名が受賞し、表彰を受けました。受賞した山田さんは「作品を書くことで、将来の進むべき道をどうするか明確になった。」と語り、堀さんは「日ごろから考えていることを文章にまとめたけれど、気持ちが伝わってうれしい」と喜んでいました。

☆優良賞 山田 泰輝「自分にできること」

☆支局長賞 堀 碩隼「この土地どうしょ… ～省力化にかける農地活用～」

R4年度農福連携栽培技術基礎講座を開催します

農業の基礎を学ぶ「農福連携栽培技術基礎講座」は、岐阜県内の福祉関係事業所の職員の方を対象に開催しています。

農業に取り組みたい、農作業を受託したいと考えている福祉関係の希望者がお見えになりましたらご紹介ください。

興味のある方は、本校教務課までお問い合わせください。

校長のひとこと ～初めての卒業生～

令和3年度、25名の学生が農業大学校を卒業していきます。在学中の2年間は、コロナ禍まただ中で、入学式は2か月遅れ、行事も少なく楽しみが少ない農大生活でありましたが、皆2年間よく頑張ったと思います。校長1年目の私にとっては、初めて送り出す卒業生であり、印象に強く残る「良くも悪くもたくましい学生達(いい意味で)」でした。ただし、まだまだ学ぶべきことは多くあります。関係者の皆様には、学生達の2年間の頑張りを称えていただき、同時に、機会があれば厳しくご指導いただけますと幸いです。打てば響く社会人になっていると思いますので、よろしくお願いします。

編集後記

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。緊急事態宣言下の入学式に始まり、コロナ禍で様々な行事や学習する機会が中止になりましたが、状況に合わせて臨機応変に対応してくれました。これからの活躍に期待しています。